

入 札 説 明 書

沖縄県立北部病院が委託契約する清掃業務に係る入札公告に基づく一般競争入札については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

入札に参加する者は、下記事項を熟知の上入札しなければならない。この場合において、当該仕様書等について疑義がある場合は、令和7年2月28日までの間に、下記16に掲げる者に説明を求めることができる。ただし、入札仕様書等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

1 公告日 令和7年1月31日

2 競争入札に付する事項

- (1) 業務名 沖縄県立北部病院清掃請負業務
- (2) 業務内容 清掃業務（建物及び駐車場を含む敷地内全域の清掃。互助会使用施設は除く。）
- (3) 履行期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日
- (4) その他 当該契約は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条の3の規定及び沖縄県長期継続契約を締結することができる契約を定める条例（平成18年沖縄県条例第56号）に基づく契約である。また、翌年度以降において当該契約に係る歳入歳出予算について減額又は削除があった場合は、本契約を解除することができるものとする。

3 入札参加資格

令和7年1月31日付け沖縄県公報第5287号登載の特定調達契約に係る一般競争入札の参加資格及び申請方法等についての公告による沖縄県立病院清掃業務に係る入札参加資格又は令和7年1月31日付け沖縄県公報第5287号登載の特定調達契約に係る一般競争入札の参加資格及び申請方法等についての公告による沖縄県立北部病院清掃業務に係る入札参加資格を有すると認められた者であること

4 医療法施行規則（昭和23年厚生省令第50号。以下「規則」という。）第9条の15に規定する基準の報告（第8号様式）

提出期限 令和7年3月11日（火）午後5時

提出場所 沖縄県立北部病院総務課

(1) 清掃機械器具一覧（第9号様式）

ア 真空掃除機（清潔区域（手術室、集中強化治療室その他の特に清潔を保持する必要がある場所をいう。）の清掃を行う場合にあっては、高性能エアフィルター付真空掃除機又はこれに代替する機能を有する機器とする。）

イ 床磨き機その他清掃用具一式

ウ 消毒を行うための噴霧器（規則第9条の15第1項第3号）

(2) 従事予定者名簿（第10号様式）及び清掃事業者への研修実施状況（第11号様式）

- ア 受託業務の責任者、副責任者として、施設の清掃に関し相当の知識及び経験を有する者が受託業務を行う場所に置かれていること（規則第9条の15第1項第1号）。
- イ 事業者として、受託業務を行うために必要な知識を有する者が受託業務を行う場所に置かれていること（規則第9条の15第1項第2号）。
- ウ 事業者に対して、適切な研修を実施していること（規則第9条の15第1項第6号）。

(3) 標準作業書の提出

次に掲げる事項を記載した標準作業書を常備し、事業者に周知していること。

- ア 区域ごとの作業方法
- イ 清掃用具、消毒薬等の使用及び管理の方法
- ウ 感染の予防（規則第9条の15第1項第4号）

(4) 業務案内書の提出

次に掲げる事項を記載した業務案内書を常備していること。

- ア 業務内容及び作業方法
- イ 清掃用具及び消毒用具
- ウ 業務の管理体制（規則第9条の15第1項第5号）

5 入札参加条件

令和7年4月1日から直ちに契約を履行できる者

- 4月1日から履行できることを確認するための書類を提出すること。
- 提出書類は、契約書及び仕様書とし、過去2年間に県内で手術室、集中治療室及び感染症病床などクリーンエリアを含む病床数200床以上の病院における清掃業務の実績を2件以上有していることの履行証明があるものとする。
- 提出期限 令和7年3月11日（火）午後5時

6 入札条件

本手続きは、次年度当初予算成立を前提とした年度開始前からの準備手続きであり、予算成立後に効力を生じる事業である。従って、県議会において当初予算案が否決された場合は、契約を締結しない。

7 業務の仕様書等

別添「沖縄県立北部病院清掃仕様書及び面積算定図（本館、他）」のとおり。

8 契約条項を示す場所

沖縄県立北部病院総務課

〒905-8512 沖縄県名護市大中二丁目12番3号

TEL 0980-52-2719

9 入札書及び契約の手続きにおいて使用する言語並びに通貨

- (1) 使用言語 日本語

(2) 通貨 日本国通貨

10 入札場所等

入札に参加する者は、別紙様式による入札書を下記により提出しなければならない。

(1) 入札書の提出場所及び日時

日時 令和7年3月14日（金）午前11時

場所 沖縄県立北部病院2階第2会議室

(2) 入札は、原則として代表者が応札する。代理人が入札する場合は、別紙様式による委任状を提出しなければならない。

(3) その他

郵便（書留郵便に限る。）による提出も可とする。

ア 提出先 沖縄県立北部病院総務課

〒905-8512 沖縄県名護市大中2丁目12番3号

イ 受領期限 令和7年3月11日（火）午後5時

ウ 封筒は二重封筒とし、入札書の中封筒に入れ密封の上、当該中封筒の封皮には氏名（法人の場合はその名称及び商号）及び「3月14日開封《沖縄県立北部病院清掃業務》の入札書在中」と朱書きしなければならない。

11 入札記載金額について

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に消費税法第28条第1項及び第29条の規定並びに地方消費税法第72条の82及び第72条の83の規定に基づき算出した金額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札に参加する者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

12 開札

(1) 開札は、入札に参加する者又はその代理人が出席して行うものとする。この場合において、入札に参加する者又は代理人が立ち会わないときは、入札執行事務に関係のない職員を立ち会わせてこれを行う。

(2) 開札場所 沖縄県立北部病院2階会議室

(3) 開札日時 令和7年3月14日（金）午前11時

13 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

入札金額の100分の5以上の金額を納付すること。ただし、次の場合は、入札保証金の納付が免除される。

ア 保険会社との間に沖縄県立北部病院長を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その証書を提出する場合。

イ 国（独立行政法人、公社及び公団を含む。以下同じ。）又は沖縄県若しくは沖縄

県以外の地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を締結した実績を有し、これらのうち過去2か年の間に履行期限が到来した2以上の契約を全て誠実に履行したことを国又は沖縄県若しくは沖縄県以外の地方公共団体が証明する書類を提出する場合。

(2) 契約保証金

契約金額の100分の10以上の金額を納付すること。ただし、次の場合は、契約保証金の納付が免除される。

ア 保険会社との間に沖縄県立北部病院長を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その証書を提出する場合。

イ 国（独立行政法人、公社及び公団を含む。以下同じ。）又は沖縄県若しくは沖縄県以外の地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を締結した実績を有し、これらのうち過去2か年の間に履行期限が到来した2以上の契約を全て誠実に履行したことを国又は沖縄県若しくは沖縄県以外の地方公共団体が証明する書類を提出する場合。

(3) 入札保証金及び契約保証金に代わる担保等

ア 沖縄県財務規則（昭和47年沖縄県規則第12号）第102条及び第103条による。

イ 入札保証金に代わる担保等の提出日時及び提出場所は、入札日の入札会場とする。

14 入札の効力

次の入札は無効とする。

- (1) 入札参加資格のない者がした入札
- (2) 同一人が同一事項についてした2通以上の入札
- (3) 2人以上の者から委任を受けた者が行った入札
- (4) 入札書の表記金額を訂正した入札
- (5) 入札書の表記金額、氏名、印影又は重要な文字が誤脱し、又は不明な入札
- (6) 入札条件に違反した入札
- (7) 連合その他不正の行為があった入札
- (8) 入札保証金が所定の金額に達しない者が行った入札

15 落札者の決定の方法

- (1) 予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあるとき、著しく不適當であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者としてすることができる。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち出席しない者又はくじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

- 16 当該契約に関する事務を担当する部局の名称
沖縄県立北部病院総務課（担当：伊禮）
〒905-8512 沖縄県名護市大中二丁目12番3号
Tel 0980-52-2719